SMSCA NEWS
一般社団法人 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会
No80



左から小茂田監督・法月監督・野村監督、各選手の皆さん、右端から二人目山﨑監督

◆◇1◆9◇5◆5◇ **目　　次** ◇2◆0◇2◆3◇◆

1ｐ：「燃ゆる感動かごしま国体」　報告
2ｐ：指導委員会・遭対委員会
　　登攀技術講習会/指導員研修会報告
3ｐ：遭難対策委員会
　：自然保護委員会　天覧山・自然観察会報告
4ｐ：倶楽部探訪17　『M･A･C･C』
　：倶楽部探訪18　『無名山塾』
　：倶楽部探訪19　『ｱﾙﾊﾟｲﾝｸﾗﾌﾞ・四季彩会』
5ｐ：海外登山委員会　ｱﾙﾊﾟｲﾝ･ﾚﾍﾞﾙｱｯﾌﾟ研究会
6ｐ：個人会員委員会　地図読み講習会報告
　：医科学委員会　登山医学講演会報告
7ｐ：倶楽部探訪　smscaHP掲載履歴
　：事務局便り　編集後書

◆◇◆◇◆◇◆S◆M◆S◆C◆A◆◇◆◇◆◇◆

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」

スポーツクライミング競技報告

天皇杯５位、皇后杯３位

競技期間：10月8日(日)～10月10日（火）
競技会場：鹿児島県南さつま市

競技結果

成年男子　選　手：鶴 隼斗・中村 颯人
　　監　督：小茂田 利孝
　　リード　　第21位
　　ボルダー　　第10位

成年女子　選　手：大澤 苺花・野部 七海
　　監　督：山﨑 智子
　　リード　　第8位
　　ボルダー　　第2位

少年男子　選　手：山田 航大・長森 晴
　　監　督：法月 宏昭
　　リード　　第6位
　　ボルダー　　第7位

少年女子　選　手：武石 初音・金子 千優
　　監　督：野村 善弥
　　リード　　第4位
　　ボルダー　　第9位
　　総監督：天野 賢一(SMSCA専務理事)
　　埼玉県実行委員会 派遣



大会会場　リード壁全景



成年女子



少年男子

「燃ゆる感動かごしま国体」　振り返って

総監督　天野 賢一

新型コロナのため延期となり、「特別国体」というタイトルになりました鹿児島大会ですが、コロナ禍の鬱憤を晴らすかのような熱戦続きの大会でした。ただ鹿児島の地は遠く、また競技会場と選手監督のホテルが片道２時間近くかかる距離のため、選手達のコンディショニングは相当大変な様子でした。

その中でも我が埼玉県チームは天皇杯５位、皇后杯３位という好成績をあげてくれました。

成年女子のボルダー2 位は見事でしたが、やはり少年少女の活躍が光りました。決勝で予選より順位を落としてしまう悪い流れもありましたが、それでもこれだけの結果を出すのは来年以降本当に楽しみです。

今後とも選手監督へのご声援よろしくお願い致します。

Cobaton



指導委員会/遭対委員会：報告



中央に道場主大野さん囲んで参加者全員

登攀技術講習会・指導員研修会

期　日：令和 5 年 10 月 15 日
会　場：ｱﾙﾊﾟｲﾝ道場・平戸の岩場
参加者：講師 6、講習/研修生 24、ｽﾀｯﾌ 2
「コーチ１養成」　鈴木(百)主任講師、矢田講師
亀田 剛史、森松 恵一郎、山口 新二、大野 洋子，駿谷 明宏、久保 公之、轟 涼
「初　級」　鈴木(一)主任講師、計良講師
会田 久美子、比留間 稔枝、山本 亮子、小田 珠美、土田 恵子、岡部 勇人、伊藤 正孝、青木 秀
「中上級」　瀬藤主任講師、秋庭主任講師
青柳 宏、船橋 拓也、烏 辰克、佐藤 益弘、森 智佳子、氏原 佐和子、飯澤 益弘、千葉 弓子

早朝から生憎の雨天のため、会場を変更、講習会、研修会をアルパイン道場屋内で行った、

8:30 受付開始、9:00 開講式後、クラス分けを行いコーチ１養成班、初級班、中上級班と班分けし、それぞれの講師陣が指導を行った。

コーチ１養成班はロープの結び方（エイトノット、プルージック、クローブヒッチ、ムンターヒッチ、マッシャー、ダブルフイッシャーマンズノット)、簡易ハーネスの使い方、スリングの使用法、シートベントの作り方などの研修をした。

初級、中上級班は上記ロープの結束方法、スリングの使用法、ボルダー壁の支点を利用して、支点構築、確保体制、懸垂下降、制動確保などの講習。雨あがりの 14:00 からコーチ１養成班は「平戸の岩場」に移動、外岩を使用して実践に近い現場での支点構築、確保体制等の確認を行った。

15:30 閉講式、集合写真後解散した。

写真・文　広報委

遭難対策委員会

2023 年度 11 月安全登山啓発活動報告

実 施　日：2023 年 11 月 3 日(金)7 時 30 分～
主　　催：埼玉県危機管理防災部消防課
実施場所：① 西武線・芦ヶ久保駅、
② 雲取山・三峰ビジターセンター、
③ 両神山・日向大谷口、
④ 棒の嶺・ノーラ名栗
参加団体：埼玉県警、秩父警察署、小鹿野警察署飯能警察署、西武消防局、防災航空隊、防災消防課、秩父環境管理事務所、秩父消防署、みどり自然課、　SMSCA：①塩谷、千葉、轟、②瀬藤、③矢田

実施内容：登山者に登山届提出の有無を確認し未提出者には登山届を書いて頂く。登山届の提出方法説明(登山口での提出、県警ｱﾌﾟﾘ提出、ﾔﾏｯﾌﾟ、ｺﾝﾊﾟｽ)、登山ﾙｰﾄの状況説明、立ち寄った登山者には、安全登山啓発ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ類、啓発品配布、埼玉県防災ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰ有料化アンケート
実施状況：多く登山者が登山届未提出なので提出方法の説明を行った。届出方法の未周知が判明、ヤマップでの行動記録保存等を説明した。防災ヘリ有料化に関しては、ごくまれに知っている人がいる状態であった。啓発品配布(マグライト＋笛) は子供に人気でした。
そ の 他：ヤマップとの提携等の周知方法模索中との事。防災ヘリ費用未払い 1 件有りとの事。団体パーティ登山者にも全員配布。
編集注：写真・文　遭難対策委員長　瀬藤 武

雲取山・三峰ビジターセンター



両神山・日向大谷口



自然保護委員会：自然観察会報告

“「飯能の里山探検」で自然を知ろう！”

日　　時：2023 年 11 月 11 日(土)
場　　所：飯能市・天覧山周辺　屋外観察
講　　師：大石 章氏　　NPO 法人「天覧山・多峯主山の自然を守る会」副代表理事



天覧山　山頂にて参加者一同

天気は曇りから晴れになり、とても気持ちの良い気候の中。開催となりました。 9:40 市民博物館集合 10:00 出発大石講師と総勢 24 名のメンバーが飯能里山探検に向かいました。

公園を歩くと道端の木や葉っぱの説明が始まり、「蚕の原種のクワコ」などを見せてもらいました。何気なく歩く道にはいろいろな物語があるものだと感心。能仁寺山門から天覧山を登り、その後荒野化していた谷津田の稲作再生を見学。

茅の中には「茅ネズミの巣跡」、夏には蛍が見える場所を歩き、終点は自然のままを管理するビオトープの「ほとけどじょうの里」にてゆっくり昼食。笹舟を小さな堀に流したりしました。

講師所属の「てんたの会」は 1995 年当地の住宅地等の開発計画から自然を守る活動を行い 10 年、市民、行政を巻き込んで「開発を中止」という成果を得、今は「西武の森」として管理し続けているという。私たちに親近感のある飯能で、少しでも自然を守る活動のお手伝いを出来たらと思いました。

※編集注　文・写真　自然保護委員長　千葉弓子

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「飯能の里山探検」11.11　感想

天覧山での野外観察会は始めてでした。大石先生のご説明は初めての事がいっぱいで能仁寺の葵の御紋入りの石灯籠のお話は次回に来たときに皆さんに話したいです。花の事だけでは無く昆虫、鳥、小動物、巣といろいろと分かりやすくご説明頂きました。ホタルの里、稲作をして谷津田の里作りをしている事等はなかなか知られていない事です。我が会でもしてみたいです。

川口市登山同好会　若狭 千江子

SMSCA(サムスカ)　倶楽部探訪17

団体名　（M.A.C.C.）

マスターズ・アタック・クライマーズ・クラブ

創　　立：平成 29 年 4 月（2017 年）
代 表 者：井上　昇
会 員 数：合計 14 名（男：11 名・女：3 名）
新入会員の募集状況：募集中
連 絡 先：〒349-1157　加須市道目 536-1
担　　当：井上　昇
連 絡 先：　0480-68-4637
集会日時：練習日原則、毎週月曜日 19:00～21:00
集会場所：加須市民体育館クライミングウォール
活動内容：スポーツクライミング・トレイルランニング・ハイキング・沢登り等
会の紹介：加須市スポーツクライミング教室の講師と卒業生有志により発足したクラブです。
毎週月曜日、午後 7 時から 9 時の 2 時間、加須市民体育館のクライミング壁を利用してスポーツクライミングの練習をしています。そのほか休日などにトレイルランニングやハイキング、沢登り、外岩ゲレンデでのクライミングなどを楽しんでいます。
年会費は 7,500 円。加須市内在住の方は 500 円引きです。
加須市民体育館で行われるクライミング教室や体験会、全国規模のクライミング競技会のスタッフとしても活動しています。
会員募集：当会では加須市のスポーツ事業にボランティア活動可能な方で、スポーツクライミングやその他野外活動をみんなと安全に楽しむ事ができる仲間を募集中です（リードビレイ未験者はご相談）。見学大歓迎です。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

SMSCA(サムスカ)　倶楽部探訪18

団体名　　無名山塾

創　　立：昭和 56 年（1981 年）
代 表 者：金澤 和則
会 員 数：56 人（男：36 名・女：20 名）
新入会員の募集状況：募集中
連 絡 先：〒351-0014　朝霞市膝折町 1-1-28
担　　当：矢田 実 mail：sanjc_yata@yahoo.co.jp
集会日時：毎月第 3 木曜もしくは、第 4 木曜 19:00～21:00　※8 月・12 月を除く
集会場所：IKE･Biz としま産業振興プラザ
（池袋駅西口徒歩 6 分）他
活動内容：四季を問わず、バリエーションルートの縦走・アルパインクライミング・沢登り・アイスクライミング（何れも初級から中級レベル）など、オールラウンドに活動。
会の紹介：
●特色…岩崎 元郎/いわさき もとお(現無名山塾顧問。NHK 番組「中高年のための登山学/1995 年~」にて講師を担当)により創立。最大の特色は『一定期間に亘るｶﾘｷｭﾗﾑに則った有料講習と、山岳会の要素との融合』にあります。
●目的…『自立した登山者の育成』。ここでの自立とは、グループ内での自立を意味します。具体的には、単独行では育まれないパーティー山行を通じ、様々なインシデントに対し、パーティーが一丸となって回避行動や対策を執るための意思決定プロセスを、リーダーを含むすべてのメンバーが、お互いストレスなく意見交換できる環境作りに努めることにあります。
●主な構成…登山技術習熟のため、基礎技術を学んだ会員が、新会員への技術還元（例えば講習会のバックアップ参加）に努めることで、「指導する者」と「指導される者」とが共に学ぶ環境を作り出しています。
●指導者資格…（公財）日本スポーツ協会公認山岳コーチ 1 以上、若しくは無名山塾代表が認めた者のみが務めます（※資格の取得については、SMSCA にて実施されます)。
会員募集：健康で意欲のある方ならば、年齢・性別・経験は問いません。入会すると「本科生」として登録されます。当会が定める登山の基本技術項目 15 単位の履修に当たっては、入会者ご自身の参加頻度にお任せしています。
＊以下のような方のご入会をお待ちしています！
スポーツとしての登山観より、山の醸し出す情緒を感じることに意識が向く。
過去の道迷いの経験から、地図読みや緊急露営について学びたいと思うようになった。
登山道上の危険箇所の通過をはじめ、本格的な冬山やバリエーションルートを登るための知識・技術を身につけたい。…etc.
ホームページ：http://www.sanjc-gijutsu.com/site/

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

SMSCA(サムスカ)　倶楽部探訪19

団 体 名：アルパインクラブ・四季彩会

創　　立：職域山岳部で昭和 25 年（2050）川口にて発足、再結成：(一般山岳会として)「AC・四季彩会」平成 24 年 4 月より再発足する。

代 表 者：岩武　成秋　（いわたけ　なりあき）
会 員 数：現在：合計16名、男12名、女4
　将来は30名程度の山岳会として活動を目指しています。
新入会員の募集状況：初心者、経験者問わず山好きな方、又山に興味のある方
　川口・さいたま周辺方大募集中
連 絡 先：〒350-0823 川越市神明町16-44
　担　当・山口 新二　　TEL：080-3099-9817
　PCメール：kozakura893@tiara.con.ne.jp
集会日時：定例役員会2ヶ月1回実施,第一水曜日18:00～20:00、他月は各種メール等で連絡しいる。PCメール・スマホ 必携。
　　＊状況によりFAXも可能です。
集会場所：大宮駅周辺 シ―ノ大宮 桜木公民館他
活動内容：ハイキング等低山（里山）・高山植物 尾瀬山行 等・縦走（南北 アルプス・他 ）・初級沢登り・初級岩稜帯 等 やさしいバリエーションルート・初級冬山・スノーシュー山行、会員の趣向性や行きたい山等 取り入れることも有り・他、多種多様な山行を行っています、極めてハイレベルな登山は目指していません。
会の紹介：当会は比較的制約は少ないが、会員資格として
　①会費年初全納5,000円／年
　②山岳保険加入する（日山協山岳共済会の登山コース又は同等の山岳保険に加入する事）
　③会則を理解して、山行では安全登山順守を目的に役員・山行リーダーの指示に厳守できる方等 、会員には基本的な登山技術を丁寧に山岳指導員・山岳ガイドの方々が指導します。各種県山協等の講習会参加を奨励しています。
　個人山行も会へ簡単な個人山行届を出すことで自由です（自己責任原則）。
会員募集：会員募集の応募は、活動内容や会の紹介項目を参考に判断して下さい、性別は問いませんが年齢は65歳以下を原則希望しますが経験は問いません、健康で山への意欲のある方歓迎します。また他の会との併用はご遠慮下さい。単純に山が好き・自然が好きで当会の活動や紹介内容に合いそうな方、お試し参加・お試し入会も、1ヶ月～3ヶ月程度相談に乗りますどうぞ当会に偵察参加して見てもOKです。当会があなたの山人生に会ったら最高です、どうぞお待ち申しております。
ホームページ：現在ホームページはありませんが、近いうち導入検討中

※7ｐ「倶楽部探訪」smscaHP掲載に続く

海外登山委員会　山行報告

アルパイン・レベルアップ研究会

10/14(土)～15(日)　**足尾松木沢ジャンダルム**

年初の広河原沢のアイスクライミングに続いて、無理言って参加させていただきました。普段は日和田と沢を登るくらいでマルチピッチは初めて。かなりビビりながら参加しました。

中央壁右ルート。加藤さんパーティに続いて、天野さんにリードしてもらい取り付く。下から見ると登れそうに見える岩壁も取り付いてみると、立ってる立ってる…、3 ピッチ目のチムニー？は足場もなく持ち手もなく、どう登るんだか。芋虫のようにもぞもぞ、何とか体全体で突っ張り、最後は天野さんに「カム掴んで！」と言われ初めての A0。（エーゼロと読むのも知らず今までエーオーと読んでいた…）マルチピッチはそれなりの高度感、簡単そうな取り付きもかなり恐怖感あり、極力下は見ないで目線は上へ上へ。天野さんに「まあ、いずれはリードで」と言われ、苦笑い。

空が大きく見えてくると傾斜も緩やかとなり、一安心、先行パーティの待つ頂上へ何とか登ることができました。何もわからない中登らせて頂いたが、岩壁はどれが正しいルートかわかりづらく、ルートの選定眼を養うことがかなり必要と感じました。経験を踏めば自分にも出来るようになるのか、かなり疑問ですが、、、A0（エーオー改めエーゼロ）に味をしめ、帰り道とにかくカムを手に入れていこうと密かに思うのでありました。企画していただいた天野さん、加藤さん、稲葉さん、今回参加の皆様、どうもありがとうございました。精進致しますのでまた是非ご一緒させて下さい。

あゆむ山の会　阿部宗孝

☆　参加者11名。4パーティに分かれてマルチピッチのクライミングを楽しみました。

（海外登山委員会　天野賢一）



登攀終了！！

個人会員委員会：山行報告

SMSCA 登山学校　初級地図読み講習会

期　日：令和 5 年 10 月 22 日
会　場：奥武蔵・棒の嶺
参加者：鈴木講師､会員 4､一般 1､ｽﾀｯﾌ 4　計 10 名

短　観　　個人会員委員長　秋庭　栄

秋晴れのもとナヴィゲーション講習会を行いました。昨今は山岳地図アプリのみで山へ入るケースが多いのでは？と思いますが、地図アプリのメリットと基本となる地形図とコンパスを使うことで山の楽しさがまた増えたかなと感じる大変意義のある内容でした。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

参加者感想　　個人会員　三好一代

暑くもなく寒くもなく、天気に恵まれた中、個人会員委員会の読図実技講習に参加しました。机上で学んだ読図の知識を、実際と見比べながら、いかに登山に活かすかを学べる貴重な機会となりました。

普段はスマートフォンの地図アプリで位置の確認程度しかしておらず、地図を持参していても頻繁に見ることはありませんでしたが、この時ばかりは地図と首っ引きでした。

実際に歩いてみると、登りよりも下りの方が難しいと感じました。とにかく上を目指せば良い登りとは違い、下りのなだらかな広尾根では、尾根を見失いやすく、気づいたら別の尾根に誘い込まれていたということになりかねません。そうならないためにも、登山計画の段階からしっかり地図を読み込んで、概念図を作成しておくなど、事前の準備も大切だというのが実感できました。

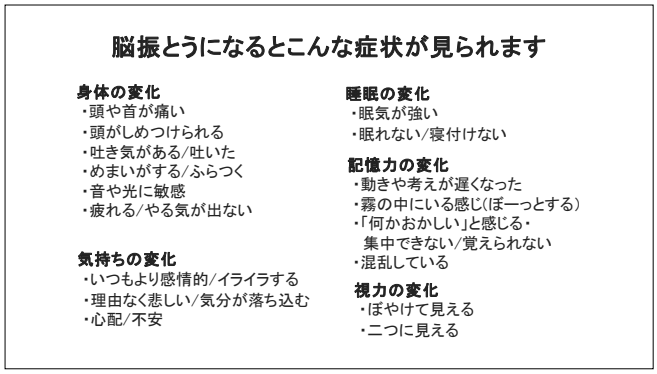
読図をしながらの山歩きは時間がかかりますが、経験を積んでもっと自由に歩くことができたなら、山の世界が広がるだろうと感じました。



鈴木講師・秋庭委員長他参加の皆さん

医科学委員会：講演会報告

現役脳外科医／山岳医による
スポーツ医学、登山医学の講演会



講演会のスライドから抜粋

日　時：10 月 28 日(土)　13:00~15:00
場　所：防衛医科大学校 9 号館

防衛医科大学校山岳同好会主催による登山医学講演会が「並木祭」期間中の 10 月 28 日に開催された。同会主催による登山医学講演会は今年で 4 回目。今回は脳外科医の和田孝次郎教授による「脳振とうについて」と SMSCA 理事の伊藤教授による「低体温症について」の 2 題の講演がおこなわれた。特に、脳振とうは登山時の転倒や落石事故ではもちろんのこと、スポーツクライミングにおいても重要な外傷であるが、格闘技や球技などにおけるそれと比較するとまだ注目度は低い。

脳振とうは適切に対処しないと生命の危険があること、回復前に再度、脳に強い衝撃が加わると、組織や血管の破綻により重大な後遺症も生じかねないことなどが述べられた。「頭への衝撃はどんな時でも危険」と認識し、予防と適切な対応を心懸ける必要がある。

※編集注　文　医科学委員長　伊藤 正孝

11 月 8 日 SMSCA 定例会に於いて伊藤委員長による上記について映像と配布資料による再講演して戴きました。

10 月 28 日　登山医学講演　概要
「スポーツにおける脳振とうについて」
講　師：和田 孝次郎先生
(脳神経外科学講座教授)
「低体温症について」
講　師：伊藤 正孝先生
(国際認定山岳医､防衛医大)
SMSCA・理事　医科学委員長

５ｐ「倶楽部探訪」より続く

倶楽部探訪　smsca HP 掲載

SMSCA news　72 号～80 号

R3/11 月	:72 号	1	浦和渓稜山岳会
		2	遠峰山岳会
R4/3 月	:73 号	3	大宮ｱﾙﾊﾟｲﾝｸﾗﾌﾞ
		4	大宮岳稜会
R4/6 月	:74 号	5	加須ｸﾗｲﾐﾝｸﾞｸﾗﾌﾞ・ﾋﾞﾅ
		6	あゆむ山の会
R4/9 月	:75 号	7	川越山岳会（R5 退会）
		8	桜草山の会
R4/12 月	:76 号	9	川口市登山同好会
		10	熊谷山旅会
R5/3 月	:77 号	11	自由登山の会 tin・tin
		12	草加山の会
R5/6 月	:78 号	13	TEAM やまあるき
		14	日本山岳会埼玉支部
R5/10 月	:79 号	15	Be One Mt Club
		16	深谷山岳会
R5/12 月	:80 号	17	ﾏｽﾀｰｽﾞ・ｱﾀｯｸ・ｸﾗｲﾐﾝｸﾞ・ｸﾗﾌﾞ
		18	無名山塾
		19	ｱﾙﾊﾟｲﾝｸﾗﾌﾞ・四季彩会

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

事務局便り

訃報のお知らせ

海外委員会･創立会員･飯塚誠一氏が令和 5 年 9 月 11 日に逝去されました。享年 82 歳
「1972 年ﾅﾝｶﾞｰﾊﾟﾙﾊﾞｰﾄ北稜登山隊」日本人初登頂を目指した埼玉県岳連隊の登攀隊長。
　登山隊長は田山勝氏。この年に埼玉県岳連「海外委員会」を創設し田山勝委員長（故人）が就任した。　本庄山の会、第 2 次 RCC 所属
日本ｱﾙﾊﾟｲﾝｶﾞｲﾄﾞ協会創立会員、SMSCA 会員
1973 年秋ｴﾍﾞﾚｽﾄ南西壁･第 2 次 RCC 隊･参加、谷川岳一ノ倉沢「中央奥壁本庄ﾙｰﾄ」を開拓しその名を残す。4 級Ⅳ（RCCⅡ日本の岩場より）
　心よりお悔やみ申し上げます。 合掌

（一社）埼玉県・山岳ｽﾎﾟｰﾂｸﾗｲﾐﾝｸﾞ協会一同

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

入会のお知らせ　　令和 5 年 9 月 1 日

獨協大学山岳会　会　長：遠藤 雄悦
　　副会長：（委員）山本 淳

OB が中心の会ですが、ボルダー等内壁のみの現役会員を外岩に連れ出して活動しています。外岩に行くと新鮮で楽しいと好評です。
　今後現役とうまく登っていきたいと思います。よろしくお願いします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

退会のお知らせ　　令和 5 年 10 月 31 日

川越山岳会　会長 早川　啓

このたび、誠に勝手ではございますが貴協会を退会いたしたく、表記の通りお届けいたします。これまで大変お世話になりました。
　埼玉県山岳・スポーツクライミング協会のますますのご発展を心よりお祈りいたします。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

第 9 回関東小中学生選抜ＳＣ選手権大会

2023 埼玉県選手最終成績

2023/10/22　幕張総合高校

小学男子	7 位：	橋爪 健太	小学 5 年
	12 位：	吉内 未来夢	小学 4 年
小学女子	9 位：	芋田 みつき	小学 6 年
	12 位：	長島 永和	小学 5 年
中学男子	2 位：	石田 奏	中学 1 年
	9 位：	高橋 宗大	中学 2 年
中学女子	6 位：	宇都宮 莉子	中学 1 年
	10 位：	樫村 夕渚	中学 2 年

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

令和 5 年度　埼玉県東部地区新人大会ﾘｻﾞﾙﾄ

2023/9/24　加須市民体育館

高校男子	1 位：	猪鼻 碧人	高 3 聖望学園高
	2 位：	中嶌 颯杜	高 2 浦和実業高
	3 位：	池内 雪村	高 1 久喜北陽高
高校女子	1 位：	山中 美琴	高 2 久喜工業高
	2 位：	牛山 由加里	高 2 伊奈学園総合
	3 位：	萩野 柑那	高 1 山村国際高

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

【編集後記】

　2001 年に再刊（12 号）した「埼玉岳連報」が 22 年目にして 80 号を迎えることが出来ました。
　出来、不出来の御叱責は充分承知で休刊することなく継続することが出来、長きに渡りご指導、ご鞭撻に感謝申し上げます。ここに最終となる 80 号を発行いたします。誠に有難う御座いました。

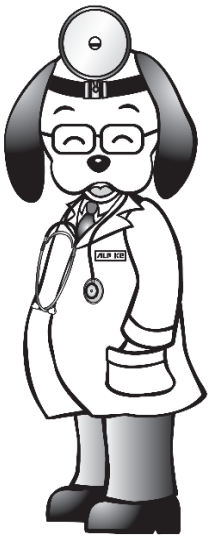
2023 年 12 月　広報委　岩井田 正昭

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆S◆M◆S◆C◆A◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会
Saitama Mountaineering & Sport Climbing Association
ＳＭＳＣＡ news［ｻﾑｽｶ ﾆｭｰｽ］８０号
発行日　2023 年(令和 5 年)12 月 31 日
発行者　加藤　富之
事務所　〒333-0823　川口市石神 179-40
info@smsca.or.jp
編集者　広報委員会

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆S◆M◆S◆C◆A◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

ALP K2®



自然の中で過ごすのに気持ちのいい季節です。山仲間との山行でも、
あるいは単独行の山行でも、大切なのは健康管理です。
あなたの動脈血の酸素量が今どの位なのか、脈拍数はどの位なのか、
正確な機械で測定してみて下さい。
医療機関等で使用されているパルスオキシメーターを、
特価でご提供致します。ぜひご利用下さい。

季節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたらいかがでしょう。
お誕生日、結婚式、もちろんご自身にも。用途に応じて対応させて頂きます。
山行に持参できる小型タイプもございます。
血圧は健康のバロメーターのひとつです。どうぞお問い合わせ下さい。



登山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。
樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。
葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。
樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。
ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。
人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。
ぜひトライしてみて下さい。

埼玉県山岳・スポーツクライミング協会の活動を応援している
田中産業株式会社は１９６９年の創立。世界８０数カ国に製品を輸出しております。



BO - 600



- パルスオキシメーター
- 歩数計
- デジタル血圧計
- 聴診器
- その他医療器全般

ALP K2® 田中産業株式会社

本社
113-0033　東京都文京区本郷3－16－3
TEL 03-3814-7181　FAX 03-3814-7177
Eメール　alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を
取得致しております